

2020年6月22日

## HSBC、新型コロナウイルス感染症対策に2,500万米ドルの支援金を拠出

HSBCは、新型コロナウイルス感染症対策に、世界で2,500万米ドルの支援金を拠出することを発表しました。この一環として、日本ではアジアパシフィック アライアンス日本（A-PAD Japan）での活動の支援に寄付を行います。

HSBCの寄付は新型コロナウイルス感染症と最前線で闘う医療従事者を守るための個人防護具（PPE）2万3,000点に加え、トリアージテント、陰圧式トリアージテントを日本全国の医療機関に提供するために使用されます。

HSBC在日代表のエドワード・ウィークスは寄付について以下のように述べています。

「大規模災害や感染症の世界的流行時には民間企業、政府、NGOが一体となって迅速に協働し、対応することが重要です。HSBCの資源や専門知識を集結して、迅速かつ効果的に支援を提供します」

アジア パシフィック アライアンス（A-PAD）は、アジア太平洋地域でNGO、民間企業、政府が災害支援のため国境を超えて相互に協力する仕組みです。その根底にあるのは、より早く、一人でも多く救うという強い意志です。アジアパシフィック アライアンスは国とセクターの垣根を超えた災害支援のプラットフォームとして成長し、大きな役割を果たしています。

HSBCグループの新型コロナウイルス関連支援のための2,500万米ドルのグローバル慈善基金は、国際赤十字および世界保健機関の主要な基金に対しそれぞれ100万米ドルを寄付するなど、重要な資金供与を行っています。

### 注記:

#### HSBC グループ

HSBC グループの持株会社である HSBC ホールディングス plc は英国・ロンドンに本部を置いています。HSBC グループは、ヨーロッパ、アジア・太平洋、南北アメリカ、中東、北アフリカにまたがる 64 の国と地域でお客様にサービスを提供し、2兆9,180億米ドル（2020年3月末現在）の総資産を持つ、世界有数の金融グループです。

以上